

中村長平 （中村長平） 國學者。天保七年四月十八日近江國生れ、明治二十
六年十一月二十一日歿（二六六一一九三）。諱重行、榮隆、幼名長次郎。
號くくらの舎、桃陰齋、榛乃舎、風月庵等。嘉永七年長野主膳の所へ
入る。節の刑死後墓を建て、遺稿史料の収集と保存に盡力。譜新後は
平田覺溪の轉じて神道宣揚。

文獻、田中千和編著『阿利能麻々―長野書言と中村長平』（昭和二十
七年二月二十日滋賀・中村長平五十年追悼記念會）等。